



## 平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）平成17年7月29日

上場会社名 昭和産業株式会社 上場取引所 東証、大証第一部  
 コード番号 2004 本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.showa-sangyo.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 福井 茂雄  
 問合せ先責任者 役職名 執行役員総務人事部長 佐久間 潤 TEL:(03)3257 2011

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 税金費用の計算については、一部簡便的な方法を採用しています。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	45,625	3.6	1,905	18.1	1,859	19.1
17年3月期第1四半期	47,325	4.2	1,613	-	1,560	-
(参考)17年3月期	184,696		5,457		4,933	

	四半期（当期）純利益		1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	1,020	15.0	5.65	-
17年3月期第1四半期	887	-	4.91	-
(参考)17年3月期	2,344		12.98	-

(注) 売上高以外の四半期業績開示については平成17年3月期第1四半期より実施しているため、同四半期の増減率については記載しておりません。

### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期における我が国経済は、企業収益の改善に牽引され個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復傾向にあります。原油価格高騰の長期化など懸念材料も多く、先行きの不透明感はいまだ払拭しきれない状況が続いております。食品業界におきましては、食の安心・安全へのより高い水準での対応が求められるなど、経営環境は依然として厳しいものとなりました。

このような情勢の中で、当グループは中期計画「SHOWA-ism（イズム）計画」に基づき、高付加価値・高利益率商品の開発・販売に注力し、収益性の向上を図るとともに、製品の安心・安全の確保、企業の透明性の向上に努めてまいりました。

これらの結果、平成18年3月期第1四半期の経営成績は、売上高は456億25百万円と前年同期に比べ16億99百万円（3.6%）の減収となりましたが、経常利益は、売上高原価率の良化などにより、18億59百万円と前年同期に比べ2億98百万円（19.1%）の増益となり、四半期純利益は10億20百万円と前年同期に比べ1億33百万円（15.0%）の増益となりました。

食品事業では、収益性を重視した販売活動を展開した結果、販売数量は前年同期を下回り、売上高は333億27百万円と前年同期に比べ16億84百万円（4.8%）の減収となりましたが、営業利益は、売上高原価率の良化などにより12億27百万円と前年同期に比べ1億55百万円（14.5%）の増益となりました。

飼料事業では、配合飼料の販売数量が前年同期を下回ったものの、鶏卵価格の上昇により、売上高は107億47百万円と前年同期比で18百万円（0.2%）の増収となりました。営業利益は、前年に実施した飼料事業再編の効果などによる売上高原価率の良化もあり、1億26百万円と前年同期比で1億23百万円（3,774.7%）の増益となりました。

その他事業では、穀物倉庫で荷役量の減少などがあり、売上高は15億51百万円と前年同期比で32百万円（2.0%）の減収となり、営業利益も8億80百万円と前年同期に比べ2百万円（0.2%）の減益となりました。

これらの結果、当第1四半期の経営成績は、平成17年5月10日発表の当期の中間連結業績予想に対し、売上高、経常利益、純利益いずれも順調に推移しました。

売上高	456億25百万円（当中間連結業績予想に対する進捗率49.6%）
経常利益	18億59百万円（同進捗率58.1%）
四半期純利益	10億20百万円（同進捗率78.5%）

## （2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	136,170	46,507	34.2	257.61
17年3月期第1四半期	145,692	45,259	31.1	250.60
(参考)17年3月期	137,180	46,753	34.1	258.96

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュフロー	投資活動による キャッシュフロー	財務活動による キャッシュフロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	58	1,195	189	2,167
17年3月期第1四半期	3,368	608	1,272	2,358
(参考)17年3月期	7,540	376	8,615	3,610

## 〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

総資産は、1,361億70百万円と前連結会計年度末と比較して10億10百万円減少しております。

主な要因は、棚卸資産で10億72百万円の増加、現預金14億43百万円の減少によるものであります。負債は883億36百万円と前期末と比較して7億69百万円減少しております。主な要因は買掛債務2億28百万円、有利子負債10億87百万円の増加および未払法人税等14億45百万円、賞与引当金6億66百万円の減少によるものであります。

株主資本は、四半期純利益による10億20百万円の増加に期末配当金の支払による12億63百万円の減少等があり、2億45百万円減少しております。

(連結キャッシュ・フロー)

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益16億95百万円、減価償却費13億25百万円等による資金の増加はあったものの、法人税等の支払額15億23百万円等により、合計で58百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、主に有形固定資産の取得に12億1百万円の資金を使用した結果、合計では11億95百万円の支出となりました。

以上に加え、配当金の支払額12億63百万円等をコマーシャルペーパーによる資金調達および現預金の取り崩しで賄った結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ14億43百万円減少し、21億67百万円となりました。

3.平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

(1)連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	92,000	3,200	1,300
通期	184,000	6,000	2,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 14円40銭

(2)個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	60,000	2,800	1,300
通期	120,000	5,100	2,400

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 13円29銭

[業績予想に関する定性的情報等]

第2四半期以降も為替や穀物の相場動向など、当グループを取り巻く経営環境は不透明な状況が続くものと予想されますが、当第1四半期の業績は順調に推移しておりますので、平成17年5月10日の決算発表時に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日~平成18年3月31日)の業績予想の変更はありません。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上

1 - ( 1 ) 四半期連結 ( 要約 ) 貸借対照表

『資産の部』

( 百万円未満切捨て )

科 目	当第1四半期 (平成17年6月30日)	前連結会計年度 (平成17年3月31日)	増 減	前第1四半期 (平成16年6月30日)
資 産 の 部	136,170	137,180	1,010	145,692
流 動 資 産	45,554	46,479	924	51,604
現金及び預金	2,245	3,688	1,443	2,358
受取手形及び売掛金	25,224	25,267	42	27,060
たな卸資産	16,382	15,310	1,072	20,081
そ の 他	2,057	2,571	514	2,426
貸倒引当金	355	358	2	322
固 定 資 産	90,615	90,701	85	94,088
有 形 固 定 資 産	74,050	74,099	48	76,667
建物及び構築物	35,012	35,436	424	36,930
機械装置及び運搬具	16,904	17,179	275	18,000
土 地	19,837	19,931	93	20,540
建設仮勘定	1,071	442	629	89
そ の 他	1,224	1,109	114	1,106
無 形 固 定 資 産	395	402	6	428
投 資 そ の 他 の 資 産	16,169	16,199	30	16,991
投 資 有 価 証 券	13,217	13,237	20	13,832
そ の 他	4,379	4,389	10	4,665
貸倒引当金	1,428	1,428	-	1,505
資 産 合 計	136,170	137,180	1,010	145,692

1 - (1) 四半期連結（要約）貸借対照表（続き）

『負債・資本の部』

（百万円未満切捨て）

科 目	当第1四半期 (平成17年6月30日)	前連結会計年度 (平成17年3月31日)	増 減	前第1四半期 (平成16年6月30日)
負 債 の 部	88,336	89,106	769	99,181
流 動 負 債	59,187	59,515	328	63,685
支払手形及び買掛金	16,011	15,783	228	16,711
短 期 借 入 金	28,370	31,465	3,095	26,527
コマ-シャルハ-ハ-	7,000	2,700	4,300	12,000
そ の 他	7,805	9,567	1,761	8,445
固 定 負 債	29,149	29,590	441	35,495
長 期 借 入 金	16,317	16,435	117	21,944
退 職 給 付 引 当 金	2,938	3,291	353	3,453
役員退職慰労引当金	656	799	142	695
そ の 他	9,236	9,064	171	9,402
少 数 株 主 持 分	1,325	1,321	4	1,251
資 本 の 部	46,507	46,753	245	45,259
資 本 金	12,778	12,778	-	12,778
資 本 剰 余 金	9,007	9,007	-	9,007
利 益 剰 余 金	21,572	21,816	243	20,359
其他有価証券評価差額金	3,179	3,178	1	3,125
自 己 株 式	29	26	2	10
負債、少数株主持分 及び資本合計	136,170	137,180	1,010	145,692

1 - (2) 四半期連結 (要約) 損益計算書

(百万円未満切捨て)

科 目	当第1四半期 (平成17年4月1日～ 平成17年6月30日)	前第1四半期 (平成16年4月1日～ 平成16年6月30日)	増 減	(参考)前連結会計年度 (平成16年4月1日～ 平成17年3月31日)
売 上 高	45,625	47,325	1,699	184,696
売 上 原 価	36,444	38,354	1,910	150,322
売 上 総 利 益	9,181	8,970	211	34,373
販売費及び一般管理費	7,275	7,356	80	28,915
営 業 利 益	1,905	1,613	292	5,457
営業外収益	273	286	13	920
受取利息及び配当金	140	133	7	190
持分法による投資利益	23	22	1	83
そ の 他	109	130	21	646
営業外費用	320	339	19	1,445
支 払 利 息	97	108	10	438
退 職 給 付 費 用	176	176	-	705
そ の 他	46	55	9	301
経 常 利 益	1,859	1,560	298	4,933
特別利益	20	121	100	643
固定資産売却益	0	81	80	203
投資有価証券売却益	20	40	19	429
ゴルフ会員権売却益	-	-	-	10
特別損失	184	17	166	1,402
固定資産除却損	184	17	166	716
投資有価証券評価損	-	-	-	7
ゴルフ会員権評価損	-	-	-	31
飼料工場閉鎖損	-	-	-	646
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,695	1,664	30	4,174
法人税、住民税及び事業税	660	768	107	1,740
少数株主利益	13	8	5	89
四半期(当期)純利益	1,020	887	133	2,344

(注) 第1四半期における税金費用については、簡便法により計算しているため、「法人税等調整額」は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

1 - (3) 四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨て)

項 目	当第1四半期	前第1四半期	(参考)前連結会計年度
	自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	自平成16年4月1日 至平成16年6月30日	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
・営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	1,695	1,664	4,174
2. 減価償却費	1,325	1,451	5,690
3. 売掛債権の増減額	42	1,262	530
4. たな卸資産の増減額	1,072	2,868	2,027
5. 仕入債務の増減額	3	108	2,374
小計	1,994	1,123	10,048
6. 利息及び配当金の受取額	169	201	272
7. 利息の支払額	81	118	497
8. 法人税等の支払額	1,523	852	1,250
9. その他	616	1,475	1,033
営業活動によるキャッシュ・フロー	58	3,368	7,540
・投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金預入による支出	-	-	78
2. 投資有価証券の取得による支出	5	4	21
3. 投資有価証券の売却による収入	42	47	1,297
4. 有形固定資産の取得による支出	1,201	818	2,597
5. 有形固定資産の売却による収入(撤去費含む)	12	106	770
6. 有形固定資産の廃棄による支出(撤去費含む)	61	3	179
7. その他の投融資の増減額	17	63	431
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,195	608	376
・財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 借入金(コマーシャルペーパーを含む)の増減額	1,087	2,368	7,503
2. 配当金の支払額	1,263	1,083	1,083
3. 少数株主への配当金の支払額	9	10	10
4. 自己株式の取得による支出	2	1	18
財務活動によるキャッシュ・フロー	189	1,272	8,615
・現金及び現金同等物の増減額	1,443	2,704	1,452
・現金及び現金同等物の期首残高	3,610	5,062	5,062
・現金及び現金同等物の期末残高	2,167	2,358	3,610

## 2. セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

(百万円未満切捨て)

当第1四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕	食品	飼料	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	33,327	10,747	1,551	45,625	-	45,625
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	487	159	512	1,159	(1,159)	-
計	33,814	10,907	2,063	46,785	(1,159)	45,625
営業費用	32,586	10,780	1,183	44,550	(830)	43,720
営業利益	1,227	126	880	2,235	(329)	1,905

前第1四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年6月30日〕	食品	飼料	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	35,011	10,729	1,583	47,325	-	47,325
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	733	32	566	1,333	(1,333)	-
計	35,745	10,761	2,150	48,658	(1,333)	47,325
営業費用	34,673	10,758	1,267	46,699	(988)	45,711
営業利益	1,072	3	882	1,958	(344)	1,613

前連結会計年度 〔自平成16年4月1日 至平成17年3月31日〕	食品	飼料	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	134,784	42,930	6,981	184,696	-	184,696
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,679	76	2,143	4,899	(4,899)	-
計	137,464	43,007	9,124	189,596	(4,899)	184,696
営業費用	134,070	43,051	5,600	182,722	(3,484)	179,238
営業利益	3,393	43	3,523	6,873	(1,415)	5,457

(注)1. 事業区分は、売上集計区分によっています。

#### 2. 各事業の主な製品

- (1) 食品...小麦粉、ミックス、パスタ、植物油、脱脂大豆、コ-ンスタ-チ、ぶどう糖、冷凍食品等
- (2) 飼料...配合飼料、単味飼料、鶏卵他畜産物等
- (3) その他...倉庫業(荷役・保管等)、事業用・商業用ビル等賃貸、保険代理業、自動車等リース業等

### 2. 所在地別セグメント情報

本国以外の国又は地域に所在する連結子会社がないため、記載を省略しています。

### 3. 海外売上高

海外売上高が連結売上高の10%未満のため記載を省略しています。